

## 12/21-22 福島県への支援取り組み及び放射線マッピング研究会2023（第510回生存圏シンポジウム）

### プログラム

#### 12月21日

13:30	- 13:40	開会あいさつ	上田 義勝	京都大学生存圏研究所
13:40	- 14:10	研究会とシンポジウムの10年間の講演の変遷	上田 義勝	京都大学生存圏研究所
14:10	- 14:40	福島国際研究教育機構 (F-REI)の概要と活動の紹介	青野 辰雄	福島国際研究教育機構 (F-REI) 第5分野 放射生態学ユニット
14:40	- 15:10	福島国際研究教育機構での取り組みについて (仮題)	二瓶 直登	福島大学 食農学類 農業生産学コース
15:10	- 15:25	休憩		
15:25	- 15:55	不十分なカリウム肥培管理における 玄米放射性セシウム濃度の推定	藤村 恵人	農研機構東北農業研究センター
15:55	- 16:25	自動車走行サーバイシステムASURA の調査結果などの紹介2023	後藤 淳	新潟大学研究統括機構
16:25	- 16:55	福島県で発生した除去土壌の再生利用について ～再生利用に資する除去土壌の最新減容化技術開発～	日下 英史 <sup>1</sup> , 辻本 宏 <sup>2</sup>	1: 京都大学大学院エネルギー科学研究科, 2: 鹿島建設株式会社

#### 12月22日

9:45	- 10:15	(オンライン) 成層圏トリチウム層の予言と大気圏ガンマ線モニタリングの可能性	水野義之	関西外国語大学
10:15	- 10:45	1FNPP事故に伴う実測データに関連した統計解析法の検討	熊澤 蕃 <sup>1</sup> , 豊田 亘博 <sup>2</sup> , 加藤 和明 <sup>3</sup>	1: 元原研/原子力機構前身, 2: 豊田放射線研, 3: 洗練研
10:45	- 11:15	鳥根県の環境放射線監視に関する開発・取り組み	田中 孝典	鳥根県原子力環境センター
11:15	- 11:45	無線通信"ZETA"を備えたKURAMA-IIの原子力事業者モニタリングへの導入事例	五十嵐 悠, 濱口 拓, 前田 英太, 山田 純也, 武藤 保信, 野原 尚史	日本原子力研究開発機構 大洗研究所 放射線管理部 環境監視線量計測課
11:45	- 13:00	昼食		
13:00	- 13:30	圃場内の土壌中放射性Cs濃度の空間変動	錦織達啓 <sup>1</sup> , 藤村恵人 <sup>1</sup> , 山田大吾 <sup>1</sup> , 渋谷 岳 <sup>1</sup> , 江口哲也 <sup>1</sup> , 久保堅司 <sup>1</sup> , 矢内純太 <sup>2</sup>	1: 農研機構 東北農業研究センター, 2: 京都府立大
13:30	- 14:00	「水田土壌中の放射性セシウム深度分布とその推定技術; 現状報告」	百田 佐多生, 片山 晃承	高知工科大学 理工学群
14:00	- 14:30	猿田川における放射性セシウムについて	福田 美保	福島県環境創造センター研究部
14:30	- 14:45	休憩		
14:45	- 15:15	TBD (講演者調整中)		
15:15	- 15:45	(仮題) 波高スペクトルのアンフォールディング法	林 真照	三菱電機
15:45	- 16:15	KURAMA-IIの開発と展開の現状	谷垣 実	京都大学複合原子力科学研究所
16:15		閉会挨拶	谷垣 実	京都大学複合原子力科学研究所